

泌尿器科を受診された方へ

臨床研究協力をお願い

名鉄病院女性泌尿器科および泌尿器科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、名鉄病院倫理審査委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、骨盤臓器脱の初診患者さんを対象にした研究です。リスク、負担などはありません。もし、この研究を希望されない場合あるいは研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

【研究課題名】

骨盤臓器脱の初診患者(女性泌尿器科外来・救急外来)を対象とする患者背景と保存療法・手術療法等の成績・合併症についてのコホート研究

【研究機関名】

名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

【研究機関の長】

病院長 葛谷雅文

【担当科等】

女性泌尿器科、泌尿器科

【研究責任者】

女性泌尿器科付部長 加藤久美子

【研究の意義・目的】

骨盤臓器脱は腹圧性尿失禁と共に、中高年女性の quality of life(生活の質; QOL)を低下させる重要な女性泌尿器科疾患です。女性泌尿器科外来、救急外来の骨盤臓器脱の初診患者さんすべてを対象に、患者背景、保存療法・手術療法の成績、合併症を検討します。本邦ではこれだけ大規模な研究が少ないため、患者さんの背景(糖尿病、心疾患、腎疾患、認知症等の有無)によって、保存療法、手術療法(ノンメッシュ手術、経膈メッシュ手術、腹腔鏡手術等)がどのような患者さんに適しているか、下部尿路症状(排尿困難、過活動膀胱、腹圧性尿失禁等)の改善、継続、発症および悪化の比較、合併症の予防などについて貴重な結果が期待できます。

【対象となる患者さん】

名鉄病院女性泌尿科外来、泌尿器科外来、救急外来にかかった骨盤臓器脱の初診患者さん。

【研究の方法】

カルテ情報(年齢、身長、体重、骨盤臓器脱の種類とstage、下部尿路症状すなわち排尿困難、過活動膀胱・切迫性尿失禁、腹圧性尿失禁等、膀胱炎、腎盂腎炎、水腎症、膀胱結石等の併存の有無、病歴に関する情報として既往歴、手術歴、服薬歴、症状・QOL 質問票、尿所見、血液所見、超音波検査、CT、MRI 等)を用いた調査。

【研究期間】

2007 年 4 月 1 日～2025 年 8 月 31 日

【個人情報の取り扱い】

利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は 削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表しますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ 先まで申し出てください。しかし、本研究では、患者さんの個人が特定できる情報と切り離した上で研究を行うため、患者さんから情報の利用を拒否する申し出があっても、患者さんの情報を探し出すことができないことがあり、ご容赦ください。個人情報の開示を希望する場合の手続方法、保有する個人情報の利用目的の開示を求められた場合の方法および保有する個人情報の開示に係る手続方法については下記までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

名鉄病院 女性泌尿器科

担当者 女性泌尿器科付部長 加藤久美子 電話 0570-023100(代)